

事務事業評価シート

事務事業コード	006700	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	食育推進事業		所属名	健康子ども部 中央保健センター

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	全期
	03	住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	食育基本法 健康増進法
1301	健康づくり、疾病予防の推進			
目標の 施策の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度
	胃・肺・大腸がん検診受診率		50%	50%
	子宮・乳がん検診受診率		50%	50%
	特定健康診査(国保)受診率		40%	60%
事業分類区分	ソフト(任意)	事業分類区分	外部委託	
運営方法	一般会計	会計区分	一般会計	
予算	予算事業名	食育推進事業費	予算事業コード	01-04-01-02-07-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態 にするために)	増加する生活習慣病を予防するために、最も重要である食生活の改善を広く普及するため、食育推進員を養成し、伝達講習会を通して市民の健康づくりにつなげる。
手段 (どうするのか)	食育推進員の養成および育成と食育推進員による地区伝達講習会を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①食育推進員養成講座の実施 ②地域における伝達講習会の実施	平成29年度 ①食育推進員養成講座の実施 ②地域における伝達講習会の実施	平成30年度 ①食育推進員養成講座の実施 ②地域における伝達講習会の実施	平成31年度 ①食育推進員養成講座の実施 ②地域における伝達講習会の実施	平成32年度 ①食育推進員養成講座の実施 ②地域における伝達講習会の実施	
	年度別実績	①食育推進員養成講座の実施 1会場2クール ②地域における伝達講習会の実施 321回	①食育推進員養成講座の実施 3会場 ②地域における伝達講習会の実施 335回				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	11,422	12,241	0	0	0	
	直接経費 A	3,481	3,458	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,481	3,458	0	0	0		
人件費 B	7,941	8,783	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.10	1.20	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	伝達講習会開催数	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
			回		400 実績 321	400 335	400 0	400 0	400 0	
	(指標の説明) 食育推進員が各地区で実施をした伝達講習会の回数									
	2	食育推進員養成講座受講者数	人	目標	40	40	40	40	40	
				実績	25	37	0	0	0	
	(指標の説明) 食育推進員養成講座の受講人数									
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 食育推進係 0857-20-3192
	【10次総の施策体系】 1301
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P92（健023）
	【事業の概要】 地域における食生活の改善を積極的に推進していくことを目的に、増加する生活習慣病予防に最も重要である食生活の改善を広く普及し、健康づくりの推進につなげる。 1 食育推進員養成講座の実施 2 食育推進員における地区組織活動を育成し、増加する生活習慣病予防のために地域の食生活改善を普及するための地区伝達講習会の実施
	【事業の成果】

	決算額	食育推進員 養成講座	養成講座 修了者数	地区伝達講習会
平成27年度	3,480,266円	8回シリーズを 1会場2グループ	29人	326回
平成28年度	3,480,916円	8回シリーズを 1会場2グループ	24人	321回
平成29年度	3,457,528円	8回シリーズを 3会場3グループ	37人	335回

【今後の課題・方向性】 食育推進員の養成と食育推進員の地区活動を通して、確かな知識の普及に継続して取り組んでいく。
--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	伝達講習会開催数	80%	84%			
	2	食育推進員養成講座受講者数	63%	93%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>地区の伝達講習会の開催回数も増加傾向にある。また、29年度養成講座の受講者数も増加した。今後も引き続き食育推進員の地区活動を通して、確かな知識の普及に継続して取り組み、生涯を通じた健康増進につなげる。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	006800	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	成人栄養改善事業		所属名	健康こども部 中央保健センター

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	10	名称	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業区分名称	事業期間	全期
	政策	03		住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	健康増進法 食育基本法	
	施策	1301		健康づくり、疾病予防の推進			
	目標の種類			平成28年度	平成32年度		
目標の 実施の 目録	胃・肺・大腸がん検診受診率			50%	50%	事業分類区分	ソフト(任意)
	子宮・乳がん検診受診率			50%	50%	運営方法	直営
	特定健康診査(国保)受診率			40%	60%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	成人栄養改善事業費			予算事業コード	01-04-01-02-07-02	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民(成人)
意図 (どのような状態 にするために)	市民の健康づくりおよび生活習慣病の重症化予防を重点にした栄養改善事業の実施により、健康的な食習慣の定着を推進し、健康寿命の延伸を図る。
手段 (どうするのか)	健康的な食習慣を身につけるための栄養改善事業を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①糖尿病食生活教室 ②糖尿病食生活教室フ オロー教室 ③適塩講座	①糖尿病食生活教室 ②糖尿病食生活教室フ オロー教室 ③適塩講座	①糖尿病食生活教室 ②糖尿病食生活教室フ オロー教室 ③適塩講座	①糖尿病食生活教室 ②糖尿病食生活教室フ オロー教室 ③適塩講座	①糖尿病食生活教室 ②糖尿病食生活教室フ オロー教室 ③適塩講座	
	年度別実績	①糖尿病食生活教室 2回シリーズ×2 ②糖尿病食生活教室フ オロー教室 1回 ③適塩教室 2回	①糖尿病食生活教室 2回シリーズ×2 ②糖尿病食生活教室フ オロー教室 1回 ③適塩教室 2回				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	19,990	22,463	0	0	0	
	直接経費 A	499	506	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	499	506	0	0	0		
人件費 B	19,491	21,957	0	0	0		
職員数の 内訳	正規職員	2.70	3.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	糖尿病食生活教室参加者増	人	目標	40	40	40	40	40
				実績	36	40	0	0	0
	(指標の説明) 糖尿病食生活教室の参加者の人数。基準値は講座の定員。								
2	適塩講座参加者満足度		%	目標	90	90	90	90	90
				実績	86	100	0	0	0
				(指標の説明) 適塩講座参加後アンケートで「参考になった」と回答した割合。基準値はH27年度を参考。					
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
				(指標の説明)					

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 食育推進係 0857-20-3192</p> <p>【10次総の施策体系】 1301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 正しい食習慣を身につけるための栄養改善事業 生活習慣病の発症予防並びに重症化予防事業 各地域での栄養改善教室による知識の普及並びに栄養相談 <p>【事業の成果】 糖尿病食生活教室の受講者における1年後の調査では、約6割に空腹時血糖値の改善がみられた。糖尿病食生活教室フォロー教室では糖尿病の重症化予防のアプローチに努める事が出来た。適塩講座のアンケート結果からは、参加者の満足度が高い結果であった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(事業の成果)</th> <th>決算額</th> <th>糖尿病食生活教室</th> <th>糖尿病食生活フォロー教室</th> <th>適塩講座</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>445,143円</td> <td>2回シリーズを2クール</td> <td>1回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>449,150円</td> <td>2回シリーズを2クール</td> <td>1回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>505,744円</td> <td>2回シリーズを2クール</td> <td>1回</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(研修参加負担金) 日本栄養改善学会</p> <p>【今後の課題・方向性】 不適切な食習慣による生活習慣病の増加が重要な課題となっている。これらに対処するため、引き続き各地区で栄養改善事業を行い、生活習慣病の発症予防および重症化予防につなげるため、継続して実施する。</p>	(事業の成果)	決算額	糖尿病食生活教室	糖尿病食生活フォロー教室	適塩講座	平成27年度	445,143円	2回シリーズを2クール	1回	2回	平成28年度	449,150円	2回シリーズを2クール	1回	2回	平成29年度	505,744円	2回シリーズを2クール	1回	2回
	(事業の成果)	決算額	糖尿病食生活教室	糖尿病食生活フォロー教室	適塩講座																
平成27年度	445,143円	2回シリーズを2クール	1回	2回																	
平成28年度	449,150円	2回シリーズを2クール	1回	2回																	
平成29年度	505,744円	2回シリーズを2クール	1回	2回																	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	糖尿病食生活教室参加者増	90%	100%			
	2	適塩講座参加者満足度	96%	111%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>予定していた事業もスケジュール通り実施、参加者の人数、内容ともに充実させることが出来た。今後も引き続き、栄養改善事業を通して成人の生活習慣病、疾病の重症化予防に努める。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	006900	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	母子栄養改善事業		所属名	健康こども部 中央保健センター

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 目標の 施策の 目標の 予算	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	平成18年度 ～ 全期
	政策	03	住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	食育基本法 母子保健法
施策	1301	健康づくり、疾病予防の推進			
目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
胃・肺・大腸がん検診受診率		50%	50%	運営方法	直営
子宮・乳がん検診受診率		50%	50%	会計区分	一般会計
特定健康診査(国保)受診率		40%	60%	予算事業コード	01-04-01-02-07-03
予算	予算事業名	母子栄養改善事業費			

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	乳幼児期から思春期までの子及びその保護者
意図 (どのような状態 にするために)	生涯健康でありつづける為に必要な知識や技術を習得し、乳幼児期から健康的な食生活を身につけ、生活習慣病予防につなげる。
手段 (どうするのか)	講話及び調理実習、参加型体験学習

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	年度別実績	①食育教室の開催	①食育教室の開催	①食育教室の開催	①食育教室の開催	①食育教室の開催
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	8,084	8,345	0	0	0
	直接経費 A	865	1,026	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	77	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	865	949	0	0	0	
人件費 B	7,219	7,319	0	0	0	
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		食育教室参加者数	人	目標	1750	1750	1750	1750	1750	
			実績	1765	1429	0	0	0		
	(指標の説明) 食育教室の参加者人数									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)										
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】食育推進係 0857-20-3192</p> <p>【10次総の施策体系】1301</p> <p>【予算上の経過】 予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】 乳幼児期の食のあり方は、健康的な食習慣を定着させる大切な時期であるが、育児不安の要因の一つにもなっている。そのため、従来より乳児期を対象に実施している「離乳食講習会」に加え、平成18年度より幼児期を対象とした「食育教室」を実施している。 また、平成27年度に、栄養士による離乳食の調理状況を収録したDVDを作成し、離乳食作りが初めての保護者や、就労等により講習会に受講が困難な方へ貸出をしている。</p> <p>【事業の成果】 乳幼児期より身近な食材に触れ、親子で五感を使って楽しむことや伝統的な食文化を体験する機会を増やすことで、健康的で規則正しい食習慣を身に付けることができ、保護者の不安軽減につながっている。</p> <table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>平成27年度</td> <td>平成28年度</td> <td>平成29年度</td> </tr> <tr> <td>・決算額</td> <td>1,402千円</td> <td>865千円</td> <td>1,026千円</td> </tr> <tr> <td>・離乳食講習会</td> <td>43回</td> <td>42回</td> <td>42回</td> </tr> <tr> <td>・食育教室</td> <td>74回</td> <td>76回</td> <td>67回</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 生涯の健康維持や、健康的で規則正しい食習慣を定着させるためには、繰り返し体験する機会を持つことが重要である。引き続き実践し続けることが出来るよう、対象者に合わせた支援をしていく必要があると考える。</p>		平成27年度	平成28年度	平成29年度	・決算額	1,402千円	865千円	1,026千円	・離乳食講習会	43回	42回	42回	・食育教室	74回	76回	67回
		平成27年度	平成28年度	平成29年度													
・決算額	1,402千円	865千円	1,026千円														
・離乳食講習会	43回	42回	42回														
・食育教室	74回	76回	67回														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	食育教室参加者数	101%	82%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>心身の機能発達が著しい乳幼児期から、食に関する知識の習得や体験を繰り返すこと、生涯にわたり健全な心身と豊かな人間性を育む基礎となる事業として今後も充実を図りたい。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	007000	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	健康教育・健康相談・訪問指導事業		所属名	健康こども部 中央保健センター

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	昭和58年度 ～ 全期
	03	住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	
1301	健康づくり、疾病予防の推進			
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度
	胃・肺・大腸がん検診受診率		50%	50%
	子宮・乳がん検診受診率		50%	50%
	特定健康診査(国保)受診率		40%	60%
事業分類区分	ソフト(義務)			
運営方法	直営			
会計区分	一般会計			
予算	予算事業名	健康教育・健康相談・訪問指導事業費	予算事業コード	01-04-01-02-05-09

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	原則として、鳥取市に居住地を有する40歳から64歳までの者。
意図 (どのような状態 にするために)	がんや糖尿病などの生活習慣病の発症と重症化を予防し、市民の健康寿命の延伸を図る。
手段 (どうするのか)	がんや生活習慣病についての正しい知識の普及啓発及びがん検診や健康診査の受診につながる意識啓発。 健診結果に基づく相談体制、保健指導の充実。 糖尿病等生活習慣病の発症及び重症化予防のため重点的な取り組みを行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		①健康教育の実施 ②健康相談・保健指導の実施(成人コーナーでの来所相談、地域での相談、電話相談など) ③訪問指導の実施	①健康教育の実施 ②健康相談・保健指導の実施(成人コーナーでの来所相談、地域での相談、電話相談など) ③訪問指導の実施	①健康教育の実施 ②健康相談・保健指導の実施(成人コーナーでの来所相談、地域での相談、電話相談など) ③訪問指導の実施	①健康教育の実施 ②健康相談・保健指導の実施(成人コーナーでの来所相談、地域での相談、電話相談など) ③訪問指導の実施	①健康教育の実施 ②健康相談・保健指導の実施(成人コーナーでの来所相談、地域での相談、電話相談など) ③訪問指導の実施	①健康教育の実施 ②健康相談・保健指導の実施(成人コーナーでの来所相談、地域での相談、電話相談など) ③訪問指導の実施
事業費	年度別実績	①健康教育の実施回数:260件 ②健康相談件数(延べ):5051件 ③訪問指導件数(延べ):463件	①健康教育の実施回数:203件 ②健康相談件数(延べ):2712件 ③訪問指導件数(延べ):428件				
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
事業費	事業費(A+B)	34,349	34,806	0	0	0	
	直接経費 A	8,692	8,885	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	665	794	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	8,027	8,091	0	0	0		
人件費 B	25,657	25,921	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	2.00	2.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	生活習慣病予防訪問指導延件数	人	目標	800
	(指標の説明)		実績	463	428	0	0	0
2	健康教育実施回数	回	目標	320	320	320	320	320
	(指標の説明)		実績	260	203	0	0	0
3	健康相談件数(延べ)	件	目標	2500	2500	2500	2500	2500
	(指標の説明)		実績	5051	2712	0	0	0

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】成人保健係 0857-20-3194</p> <p>【10次総の施策体系】1301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：6月補正予算・P11(健005)</p> <p>【事業の概要】 糖尿病などの生活習慣病は自覚症状がなく進行し、現在の我が国における死亡や要介護状態となること等の主な原因の一つにもなっている。市でも同様であり、その対策が急務である。第2期特定健康診査等実施計画に基づき、特定保健指導対象以外の人の保健指導についても、より適切かつ効果的に保健指導を実施することが必要である。</p> <p>【事業の成果】 健康に関する知識を普及・啓発し、住民の健康についての自覚を高めたり、個別相談により健康への不安や健康づくりへの助言を行った。また、各専門職による家庭訪問等により個々の生活背景に応じた支援を行い、健康不安の解消や生活習慣改善の支援につなげた。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>決算額</th> <th>健康教育</th> <th>健康相談</th> <th>訪問指導</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>8,768,895円</td> <td>273回</td> <td>182回</td> <td>621人</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>8,691,867円</td> <td>260回</td> <td>128回</td> <td>463人</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>8,885,645円</td> <td>203回</td> <td>100回</td> <td>428人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 特定健診の結果で、生活習慣病の改善が必要なものを対象に保健指導を実施する。また地域において、生活習慣病予防や健康づくりの意識を醸成することが必要である。</p>		決算額	健康教育	健康相談	訪問指導	平成27年度	8,768,895円	273回	182回	621人	平成28年度	8,691,867円	260回	128回	463人	平成29年度	8,885,645円	203回	100回	428人
		決算額	健康教育	健康相談	訪問指導																
平成27年度	8,768,895円	273回	182回	621人																	
平成28年度	8,691,867円	260回	128回	463人																	
平成29年度	8,885,645円	203回	100回	428人																	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	生活習慣病予防訪問指導延件数	58%	54%			
	2	健康教育実施回数	81%	63%			
	3	健康相談件数(延べ)	202%	108%			

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>今後も継続して地域や各種団体へ健康教育、健康相談、訪問指導を実施し、適切な指導や支援を行うことにより、生活習慣病の予防及び介護を要する状態になることを予防し、健康づくりを支援する。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	007100	重点施策	まちづくり	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	保健所設置準備事業		所属名	健康こども部 保健医療福祉連携課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	平成27年度 ~ 全期	
	政策	03	住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等		
施策	1301	健康づくり、疾病予防の推進				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度		
	胃・肺・大腸がん検診受診率		50%	50%	事業分類区分	内部管理
	子宮・乳がん検診受診率		50%	50%	運営方法	直営
	特定健康診査(国保)受診率		40%	60%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	【中核市関連】保健所設置準備事業費		予算事業コード	01-04-01-01-28-01	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	中核市移行に伴い、保健所の設置準備を行う。
意図 (どのような状態 にするために)	総合的な保健衛生サービスの提供を図る。
手段 (どうするのか)	平成30年4月1日の開設を目標に、計画的に事業を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
内容	年度別計画	①駅南庁舎整備基礎調査資料作成 ②保健所業務に係る訓練・研修・会議等への参加	①保健所業務に係る訓練・研修・会議等への参加 ②衛生総合情報システムの開発	<<H29年度で事業完了>>	<<H29年度で事業完了>>	<<H29年度で事業完了>>
	年度別実績	①駅南庁舎整備基礎調査資料作成 ②保健所業務に係る訓練・研修・会議等への参加(45回、延べ279名の参加)	①保健所業務に係る訓練・研修・会議等への参加(64回、延べ299名の参加) ②衛生総合情報システムの開発	<<H29年度で事業完了>>	<<H29年度で事業完了>>	<<H29年度で事業完了>>
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	22,408	64,548	0	0	0
	直接経費 A	2,339	44,201	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	4,831	0	0	0	
一般財源	2,339	39,370	0	0	0	
人件費 B	20,069	20,347	0	0	0	
職員数の内訳	正規職員	2.78	2.78	0.00	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	【KPI】保健所の設置	件	目標	0	1	0	0	0
				実績	0	1	0	0	0
	(指標の説明) 平成30年4月の開所をもって達成とする。								
2			件	目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】保健医療福祉連携課 0857-20-3914</p> <p>【10次総の施策体系】1301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P82（健004） 9月補正・P11（健002）</p> <p>【事業の概要】 ・国会において中核市と特例市の制度統合（新中核市）及び新たな広域連携制度の創設（「地方中核拠点都市」等）が法制化され、中核市の人口要件緩和により、本市の中核市への移行が可能となった。 ・平成30年4月の中核市移行に伴い、保健所を設置するための準備を実施した。</p> <p>【事業の成果】 平成27年度 ・保健所設置検討委員会開催、先進地視察 ・「鳥取市保健所設置基本構想」策定 ・県が実施する保健所業務に係る各種訓練及び研修会等への参加 平成28年度 ・駅南庁舎への保健所等の整備に向けた基礎資料作成 ・県が実施する保健所業務に係る各種訓練及び研修等への参加 平成29年度 ・衛生総合情報システムの開発 ・県が実施する保健所業務に係る各種訓練及び研修等への参加 ・保健所設置のための備品等物品の購入など</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成30年4月に保健所を設置し事業を終了した。</p> <p>※その他財源の諸収入は、衛生総合情報システム整備における県負担金。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	[KPI]保健所の設置		100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	平成30年4月の保健所の設置により事業達成。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	平成30年4月の保健所の設置により事業達成。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了			<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合			<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input checked="" type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了		
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>駅南庁舎の整備は、保健所整備事業に引き継ぎ行っていく。</p>							

事務事業評価シート

事務事業コード	007200	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	健康診査事業		所属名	健康こども部 中央保健センター

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	昭和58年度 ~ 全期
	03	住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	
1301	健康づくり、疾病予防の推進			
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度
	胃・肺・大腸がん検診受診率		50%	50%
	子宮・乳がん検診受診率		50%	50%
	特定健康診査(国保)受診率		40%	60%
事業分類区分	ソフト(任意)			
運営方法	外部委託			
会計区分	一般会計			
予算	予算事業名	健康診査費	予算事業コード	01-04-01-02-05-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	各種健診の対象となる市民
意図 (どのような状態 にするために)	健康づくりや生活習慣病予防の必要性を認識し、健康の保持増進、疾病の早期発見のために必要な健診を受けるため
手段 (どうするのか)	健康づくりに関する啓発に努めるとともに、市民が受診しやすい健診受診体制の整備及び健診等に関する相談体制の充実を図る

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①特定年齢の人に対する全がん無料クーポン券の配布 ②働く世代の女性特有のがん健診未受診者勧奨事業 ③未受診者へのコールリコール ④休日検診の拡充	①特定年齢の人に対する全がん無料クーポン券の配布 ②働く世代の女性特有のがん健診未受診者勧奨事業 ③未受診者へのコールリコール ④休日検診の拡充	①特定年齢の人に対する全がん無料クーポン券の配布 ②働く世代の女性特有のがん健診未受診者勧奨事業 ③未受診者へのコールリコール ④休日検診の実施 ⑤市内企業との連携	①特定年齢の人に対する全がん無料クーポン券の配布 ②働く世代の女性特有のがん健診未受診者勧奨事業 ③未受診者へのコールリコール ④休日検診の実施 ⑤市内企業との連携	①特定年齢の人に対する全がん無料クーポン券の配布 ②働く世代の女性特有のがん健診未受診者勧奨事業 ③未受診者へのコールリコール ④休日検診の実施 ⑤市内企業との連携	
	年度別実績	①特定年齢に対する全がん無料クーポンを配布した ②30代節目年齢女性HPV・子宮頸がん検診を継続実施した ③未受診者への受診勧奨再通知 ④休日検診機会の拡充	①特定年齢へ全がん無料クーポンを配布実施 ②30代節目年齢女性にHPV・子宮頸がん検診を継続実施 ③未受診者への受診勧奨再通知 ④休日検診の実施 ⑤市内企業と連携して店舗での検診実施				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	448,639	458,537	0	0	0	
	直接経費 A	422,982	432,616	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	12,820	12,834	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	43,587	48,884	0	0	0
一般財源	366,575	370,898	0	0	0		
人件費 B	25,657	25,921	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	2.00	2.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	胃・肺・大腸がん検診受診率(40~69歳)	%	目標	50	50	50	50	50
		実績		40.5	39.3	0	0	0	
	(指標の説明) 国のがん対策基本計画で示された受診率算定基準(対象者69歳以下)								
2	子宮・乳がん検診受診率(子宮:20~69歳、乳:40~69歳)	%	目標	50	50	50	50	50	
			実績	57	59.7	0	0	0	
	(指標の説明) 国のがん対策基本計画で示された受診率算定基準(対象者69歳以下)								
3	がん検診精密検査受診率	%	目標	90	90.5	91	91.5	92	
			実績	89.4	90.2	0	0	0	
	(指標の説明) 昨年度のがん検診において精密検査の対象となり、その後検査を受けた人の割合								

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 健診推進室 0857-20-0320</p> <p>【10次総の施策体系】 1301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P78（福040）</p> <p>【事業の概要】 健康増進法に基づき各種健康診査を実施し、健康意識の高揚、生活習慣改善・疾病の早期発見・早期治療を図る。</p> <p>【事業の成果】 国基準受診率（69歳以下の受診率）※子宮・乳は2年に1回の受診率</p> <table border="1"> <tr> <td>がん検診</td> <td>平成27年度</td> <td>平成28年度</td> <td>平成29年度</td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>39.5%</td> <td>38.9%</td> <td>38.5%</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>40.7%</td> <td>40.4%</td> <td>38.8%</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>42.5%</td> <td>42.1%</td> <td>40.5%</td> </tr> <tr> <td>子宮がん</td> <td>55.3%</td> <td>56.4%</td> <td>60.4%</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>55.8%</td> <td>57.8%</td> <td>58.9%</td> </tr> <tr> <td>高齢者健康診査</td> <td>平成27年度 5,548人</td> <td>平成28年度 5,564人</td> <td>平成29年度 6,098人</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 がん対策は国をあげて推進していくこととされており、本市においてもがん検診受診率向上対策を強化していく。特に働く世代のがん罹患は社会に与える影響が大きいことから、働く世代の受診率向上対策を重点的に推進していく。</p> <p>※その他財源の負担金は、後期高齢者健康診査負担金。 ※その他財源の諸収入は、後期高齢者医療返納金、後期高齢者医療制度特別対策補助金、HPV研究事業勸奨費用、各種健診一部自己負担金。</p>	がん検診	平成27年度	平成28年度	平成29年度	胃がん	39.5%	38.9%	38.5%	肺がん	40.7%	40.4%	38.8%	大腸がん	42.5%	42.1%	40.5%	子宮がん	55.3%	56.4%	60.4%	乳がん	55.8%	57.8%	58.9%	高齢者健康診査	平成27年度 5,548人	平成28年度 5,564人	平成29年度 6,098人
	がん検診	平成27年度	平成28年度	平成29年度																									
胃がん	39.5%	38.9%	38.5%																										
肺がん	40.7%	40.4%	38.8%																										
大腸がん	42.5%	42.1%	40.5%																										
子宮がん	55.3%	56.4%	60.4%																										
乳がん	55.8%	57.8%	58.9%																										
高齢者健康診査	平成27年度 5,548人	平成28年度 5,564人	平成29年度 6,098人																										

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	胃・肺・大腸がん検診受診率(40～69歳)	81%	79%			
	2	子宮・乳がん検診受診率(子宮:20～69歳、乳:40～69歳)	114%	119%			
	3	がん検診精密検査受診率	99%	100%			

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%未満:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>国が「がん対策基本計画において受診率の目標値を50%と高く定めており、本事業もこれに準拠して目標値を設定している。このため、達成できた指標もあるが、胃・肺・大腸がんの受診率については達成が難しかった。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>がん対策は、国・県をあげて取り組んでいるところであり、今後も未受診者への受診勧奨を重点的に取り組む等、受診率向上に努めていく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	007300	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	A類疾病予防接種事業		所属名	健康子ども部 中央保健センター

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	全期
	03	住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	予防接種法
1301	健康づくり、疾病予防の推進			
目標 の 種別	平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	50%	50%	運営方法	外部委託
	50%	50%	会計区分	一般会計
	40%	60%	予算事業コード	01-04-01-04-01-07
予算	予算事業名	A類疾病予防接種費		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	乳幼児、学童、生徒等
意図 (どのような状態 にするために)	疾病予防を図る。
手段 (どうするか)	各種予防接種を実施する。 ・BCG…保健センターにおける集団接種 ・BCG以外…医療機関における個別接種

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	年度別実績	①BCG ②ポリオ ③3種混合 ④2種混合 ⑤4種混合 ⑥MR1期 ⑦MR2期 ⑧日本脳炎 ⑨ヒブワクチン ⑩小児用肺炎球菌 ⑪子宮頸がん ⑫水痘 ⑬B型肝炎	①BCG ②ポリオ ③2種混合 ④4種混合 ⑤MR1期 ⑥MR2期 ⑦日本脳炎 ⑧ヒブワクチン ⑨小児用肺炎球菌 ⑩子宮頸がん ⑪水痘 ⑫B型肝炎	①BCG ②ポリオ ③2種混合 ④4種混合 ⑤MR1期 ⑥MR2期 ⑦日本脳炎 ⑧ヒブワクチン ⑨小児用肺炎球菌 ⑩子宮頸がん ⑪水痘 ⑫B型肝炎	①BCG ②ポリオ ③2種混合 ④4種混合 ⑤MR1期 ⑥MR2期 ⑦日本脳炎 ⑧ヒブワクチン ⑨小児用肺炎球菌 ⑩子宮頸がん ⑪水痘 ⑫B型肝炎	①BCG ②ポリオ ③2種混合 ④4種混合 ⑤MR1期 ⑥MR2期 ⑦日本脳炎 ⑧ヒブワクチン ⑨小児用肺炎球菌 ⑩子宮頸がん ⑪水痘 ⑫B型肝炎
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	381,572	384,951	0	0	0
	直接経費 A	372,797	376,123	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	372,797	376,123	0	0	0	
人件費 B	8,775	8,828	0	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.80	0.80	0.00	0.00	0.00
	嘱託職員	1.50	1.50	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	麻疹、風疹予防接種(2期)の接種率	%	目標	95
			実績	94	93.7	0	0	0
	(指標の説明) 流行阻止に必要とされる接種率 95%							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 予防係 0857-20-3191</p> <p>【10次総の施策体系】 1301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P99 (健037)</p> <p>【事業の概要】 伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種法及び関連法令に基づき集団接種及び医療機関での個別接種によって予防接種を実施する。</p> <p>【事業の成果】 平成27年度 決算額 363,004,627円 (BCG1,629件、不活化ポリオ188件、三種混合10件、二種混合1,196件、四種混合6,475件、MR1期1,576件、2期1,585件、日本脳炎5,686件、ヒブワクチン6,429件、小児用肺炎ワクチン6,462件、子宮頸がん49件、水痘3,332件) 平成28年度 決算額 372,797,661円 (BCG1,552件、不活化ポリオ98件、三種混合1件、二種混合1,236件、四種混合6,277件、MR1期1,588件、2期1,557件、日本脳炎5,991件、ヒブワクチン6,172件、小児用肺炎ワクチン6,207件、子宮頸がん38件、水痘2,901件、B型肝炎ワクチン2,409件) 平成29年度 決算額 376,122,677円 (BCG1,425件、不活化ポリオ50件、二種混合1,566件、四種混合5,842件、MR1期1,497件、2期1,655件、日本脳炎4,216件、ヒブワクチン5,688件、小児用肺炎ワクチン5,699件、子宮頸がん43件、水痘2,789件、B型肝炎ワクチン4,216件)</p> <p>【今後の課題・方向性】 予防接種法に基づき、適正に実施する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	麻疹、風疹予防接種(2期)の接種率	99%	99%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>予防接種法に基づき鳥取市が行うべき予防接種が円滑に行われるよう、継続して業務を行う。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	007400	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	B類疾病予防接種事業		所属名	健康こども部 中央保健センター

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち	事業期間	全期
	03	住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	予防接種法及び予防接種法施行令
1301	健康づくり、疾病予防の推進			
目標の 実施の 目標	目標の種類	平成28年度	平成32年度	事業分類区分
	胃・肺・大腸がん検診受診率	50%	50%	ソフト(義務)
	子宮・乳がん検診受診率	50%	50%	運営方法
	特定健康診査(国保)受診率	40%	60%	会計区分
予算	予算事業名	B類疾病予防接種費		予算事業コード
				01-04-01-04-01-08

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	インフルエンザ予防接種 (①65歳以上の方②60～64歳の方で心臓、腎臓、呼吸器等に一定の障害(1級)を有する人及び免疫機能が抑制される人③重症心身障がい者及び重症心身障がい児) 高齢者肺炎球菌感染症予防接種 (①65歳の方(経過措置あり)②60～64歳の方で心臓、腎臓、呼吸器等に一定の障害(1級)を有する人及び免疫機能が抑制される人)
意図 (どのような状態にするために)	インフルエンザ及び肺炎球菌感染症による疾病の重症化、感染の拡大の防止を図る。
手段 (どうするのか)	医療機関における個別接種

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①インフルエンザ予防接種 ②肺炎球菌ワクチン予防接種	平成29年度 ①インフルエンザ予防接種 ②肺炎球菌ワクチン予防接種	平成30年度 ①インフルエンザ予防接種 ②肺炎球菌ワクチン予防接種	平成31年度 ①インフルエンザ予防接種 ②肺炎球菌ワクチン予防接種	平成32年度 ①インフルエンザ予防接種 ②肺炎球菌ワクチン予防接種	
	年度別実績	①インフルエンザ予防接種 ・接種人数 33,560人 ②肺炎球菌ワクチン予防接種 ・接種人数 5,426人	①インフルエンザ予防接種 ・接種人数 33,502人 ②肺炎球菌ワクチン予防接種 ・接種人数 5,623人				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	157,029	161,487	0	0	0	
	直接経費 A	150,254	154,641	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	150,254	154,641	0	0	0		
人件費 B	6,775	6,846	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.80	0.80	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	高齢者インフルエンザ接種率	%	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		目標	70	70	70	70	70			
		実績	64	62.8	0	0	0			
	(指標の説明)									
	2	高齢者肺炎球菌感染症接種率	%	目標	50	50	50	50	50	
		実績	45.6	44.2	0	0	0			
(指標の説明)										
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 予防係 0857-20-3191</p> <p>【10次総の施策体系】 1301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P99（健038）</p> <p>【事業の概要】 平成13年の予防接種法の改正により定期接種として高齢者に対するインフルエンザ予防接種を開始した。平成26年の予防接種法施行令の改正により定期接種として高齢者肺炎球菌感染症予防接種を開始した。</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">接種者数（接種率）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">高齢者インフルエンザ</td> <td style="text-align: center;">高齢者肺炎球菌</td> <td style="text-align: center;">乳幼児インフルエンザ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td style="text-align: center;">33,019人（64.1%）</td> <td style="text-align: center;">4,974人（43.8%）</td> <td style="text-align: center;">6,146人（58.8%）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td style="text-align: center;">33,560人（64.0%）</td> <td style="text-align: center;">5,426人（45.2%）</td> <td style="text-align: center;">6,125人（58.8%）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td style="text-align: center;">33,471人（62.8%）</td> <td style="text-align: center;">5,623人（44.2%）</td> <td style="text-align: center;">6,160人（60.4%）</td> <td></td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 インフルエンザ、肺炎球菌感染症による重症化を防止するために、継続して実施する。</p>		接種者数（接種率）					高齢者インフルエンザ	高齢者肺炎球菌	乳幼児インフルエンザ		平成27年度	33,019人（64.1%）	4,974人（43.8%）	6,146人（58.8%）		平成28年度	33,560人（64.0%）	5,426人（45.2%）	6,125人（58.8%）		平成29年度	33,471人（62.8%）	5,623人（44.2%）	6,160人（60.4%）	
		接種者数（接種率）																								
	高齢者インフルエンザ	高齢者肺炎球菌	乳幼児インフルエンザ																							
平成27年度	33,019人（64.1%）	4,974人（43.8%）	6,146人（58.8%）																							
平成28年度	33,560人（64.0%）	5,426人（45.2%）	6,125人（58.8%）																							
平成29年度	33,471人（62.8%）	5,623人（44.2%）	6,160人（60.4%）																							

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	高齢者インフルエンザ接種率	91%	90%			
	2	高齢者肺炎球菌感染症接種率	91%	88%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>予防接種法に基づき鳥取市が行うべき予防接種が円滑に行われるよう、継続して業務を行う。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	007500	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	風しん予防接種費助成事業		所属名	健康こども部 中央保健センター

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	10	まちづくりの目標	事業期間	平成25年度 ~ 全期
	03	政策	根拠法令、根拠計画等	
目標の 施策の 目標	1301	健康づくり、疾病予防の推進		
	目標の種類		平成28年度	平成32年度
	胃・肺・大腸がん検診受診率		50%	50%
	子宮・乳がん検診受診率		50%	50%
	特定健康診査(国保)受診率		40%	60%
事業分類区分	ソフト(任意)		運営方法	直営
会計区分	一般会計		予算事業コード	01-04-01-04-01-15
予算	予算事業名	風しん予防接種費助成事業費		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	妊娠を予定・希望する19～50歳未満の女性のうち風しん抗体価検査の結果、抗体価が低かった者及び妊婦の夫
意図 (どのような状態にするために)	先天性風しん症候群の発生を防ぐ。
手段 (どうするのか)	風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチン接種費用を助成することにより、希望者が接種を受けやすい体制を整備する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①大人の風しん予防接種について予防接種費の助成を行う。	①大人の風しん予防接種について予防接種費の助成を行う。	①大人の風しん予防接種について予防接種費の助成を行う。	①大人の風しん予防接種について予防接種費の助成を行う。	①大人の風しん予防接種について予防接種費の助成を行う。	
	年度別実績	①麻しん風しん混合ワクチン95人、風しん単独ワクチン52人	①麻しん風しん混合ワクチン85人、風しん単独ワクチン58人				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,971	1,926	0	0	0	
	直接経費 A	1,249	1,194	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	550	524	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	699	670	0	0	0
人件費 B	722	732	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	ワクチン接種を希望し、接種・費用助成を受けた者の割合	%	目標	100	100	100	100	100
				実績	100	100	0	0	0
	(指標の説明) 対象者のうち希望する者にワクチン接種費用を助成し、効果的に先天性風しん症候群の発生を防ぐ。								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 予防係 0857-20-3191</p> <p>【10次総の施策体系】 1301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・なし</p> <p>【事業の概要】 風しんのまん延及び先天性風しん症候群の発生を防ぐため、免疫の低い妊娠を希望する女性と妊婦の配偶者を対象に、風しん予防接種費用の助成を行う。</p> <p>【事業の内容・実績】 平成27年度 助成人数153人 平成28年度 助成人数147人 (MR95人、風しん単独52人) 平成29年度 助成人数143人 (MR85人、風しん単独58人)</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取県における風しん対策特別促進補助金交付事業による補助を受けて事業を実施しており、県の動向を見ながら事業の継続等について検討する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	ワクチン接種を希望し、接種・費用助成を受けた者の割合	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>先天性風しん症候群の発生を防ぐため、継続して実施する。</p>		